

平成 27 年 11 月 1 日

関係者各位

国立科学博物館 植物研究部

細矢 剛

NPO 法人西日本自然史系博物館ネットワーク

理事長 山西 良平

### 「第 28 回自然史標本データ整備事業による標本情報の発信に関する研究会」の開催について

平素、自然史標本データ整備事業につきまして、ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、第 28 回自然史標本データ整備事業による標本情報の発信に関する研究会を、伊丹市昆虫館（兵庫県伊丹市 <http://www.itakon.com>）において、下記のとおり開催いたします。今回のテーマは、標本写真の撮影方法についての実演をともなった基礎技術の講習会となります。標本のデータベースに加えて、写真を追加することで、より様々な分野への発信力が向上するものと思います。写真の基礎技術については、これまで様々な書籍を出版されている写真家の伊藤ふくお氏をお招きして解説いただきます。また、講習後には、伊丹市昆虫館における展示等についてもご案内させていただきます。ご参加のほど、よろしくお願ひ申し上げます。ご参加いただける場合は、別紙に必要事項をご記入の上、1 月 9 日（月・祝）までにメールまたは FAX で下記担当までご返送ください。

#### 記

会合名：第 28 回 自然史標本情報の発信に関する研究会 標本写真の撮影法

- ・ 標本撮影の基本テクニック（伊藤ふくお氏）
- ・ いたこん定番の白バック昆虫写真の撮影法（奥山清市・長島聖大氏）
- ・ 大型スキャナーで標本をデジタル化する方法（事務局）

主催： 国立科学博物館、NPO 法人西日本自然史系博物館ネットワーク

日時： 2017 年 1 月 17 日（火）13 時 00 分～17 時 00 分

場所： 伊丹市昆虫館 <http://www.itakon.com/>

〒664-0015 伊丹市昆陽池 3-1 昆陽池公園内

内容： 別紙 1 のとおり

申込みフォーム：別紙 2 のとおり

備考：定員 50 名を予定。多数の場合、博物館関係者の優先および抽選とさせていただきます。

#### 本件問い合わせ先

国立科学博物館

担当： 細矢・福田・安田

兵庫県立人と自然の博物館

担当： 三橋

[hiromune@hitohaku.jp](mailto:hiromune@hitohaku.jp)

第 28 回 自然史標本情報の発信に関する研究会

**標本写真の撮影技術に関する基礎講習会**

主催：国立科学博物館、NPO法人西日本自然史系博物館ネットワーク

当研究会では、国立科学博物館を中心として、全国の地方博物館のネットワークによって運営している「サイエンスミュージアムネット」における、自然史標本検索システムの充実と GBIF (Global Biodiversity Information Facility)への情報発信、自然史標本情報を利用した研究の新たな展開を目的とした会合を開いております。今回は、標本写真の撮影に関する講座を解説します。標本のデータベースが文字だけの場合、発信できる情報は限られてしまいます。また、標本は経年劣化によって褪色や変形することもあり、生きていた状態に近い情報を残す上でも重要な情報源となっています。機器や ITC 技術の普及によって、より多くの自然史愛好家が取り組みやすい技術となっていますが、基本的な写真や画像に関する知識を把握しておくことで、より効果的に博物館資料として保存し活用することができると思います。

今回は、各種図鑑に用いられている標本写真や生態写真を撮影されている写真家の伊藤ふくお氏をお招きして、基本的な技術について解説していただきます。また、立体感のある標本写真で良く知られる白バック昆虫写真でお馴染みの伊丹市昆虫館の奥山清市さん、長島聖大さんにも実際の撮影方法について実演し、深度合成やデジタル処理についても解説していただきます。植物のさく葉標本やその他生物についても、スキャナーを活用したデジタル化の技術と展示活用について説明いただきます。

この講座の対象は、全国の博物館学芸員および博物館とともに活動するボランティアスタッフ、学芸員をめざす学生を対象としています。今回の講座は、おもに初心者から中級者の方を対象として、実習と実践テクニックを中心として実演しながら解説いたします。皆様お誘いあわせの上、ご参加くださるようお願いいたします。

日時： 2017年1月17日（火） 13時～17時

場所： 伊丹市昆虫館

〒664-0015 伊丹市昆陽池 3-1 昆陽池公園内

（休館日のため関係者入口から“講習会参加”の旨を伝えて入場ください）

定員： 50名 （多数のとき、博物館関係者を優先）

## 内 容

### ●解説および実習

標本撮影の基本テクニック

伊藤ふくお (昆虫生態写真家)

いたこん定番の白バック昆虫写真の撮影法

奥山清市・長島聖大 (伊丹市昆虫館)

大型スキャナーで標本をデジタル化する方法

NPO 法人西日本自然史系博物館ネットワーク事務局

参加申し込み (定員：50名 申し込み多数の際は博物館関係者を優先とします)

申し込み締切り日： 2017年1月9日(祝・月)まで

申し込み先：国立科学博物館 植物研究部 安田 敦子宛 ([noffice1@kahaku.go.jp](mailto:noffice1@kahaku.go.jp))

電話：029-853-8973 FAX.：029-853-8401

添付の参加申込用紙にご記入の上、電子メール、FAXにてお申し込み  
ください。

以上

平成 年 月 日

参加申込用紙

担当：国立科学博物館 安田敦子

「第28回 自然史標本情報の発信に関する研究会」参加申込用紙

平成28年1月25日（月）に開催する「第28回 自然史標本情報の発信に関する研究会」に参加ご希望の方は、平成29年1月9日（月・祝）までにメール添付またはFAXでご送信ください（メール送付先：国立科学博物館 安田 敦子 nooffice1@kahaku.go.jp、FAX 送信先：029-853-8401）。今後の研究会開催の参考とするため、以下の項目についてご記入下さるようお願いいたします。お申し込みの多い場合は、博物館関係者を優先させていただきます。

氏名

---

住所（都道府県のみを記して下さい）

---

職業

---

勤務先

---

連絡先 TEL

---

E-mail

---

あなたの性別をご記入ください。

男  女

---

あなたの年齢をお答えください。

10歳未満 10代 20代 30代 40代  
50代 60代 70代 80才以上